



●緑色は別名

《目次》	1
ネギ	2
ネコノヒゲ	3
ネコノメソウ	4
ネコヤナギ	5
ネジキ	6
ネジバナ	7
ネズ	8
ネズミホソムギ	9
ネズミムギ	10
ネズミモチ	11
ネバリノギラン	12
ネベタ・シックスヒルズ・ジャイアント	13
ネペンテス（ウツボカズラ）	14
ネマガリダケ	15
ネムノキ	16
ネメシア	17
ネモフィラ	18
ネリネ	19

2011.5.26長野



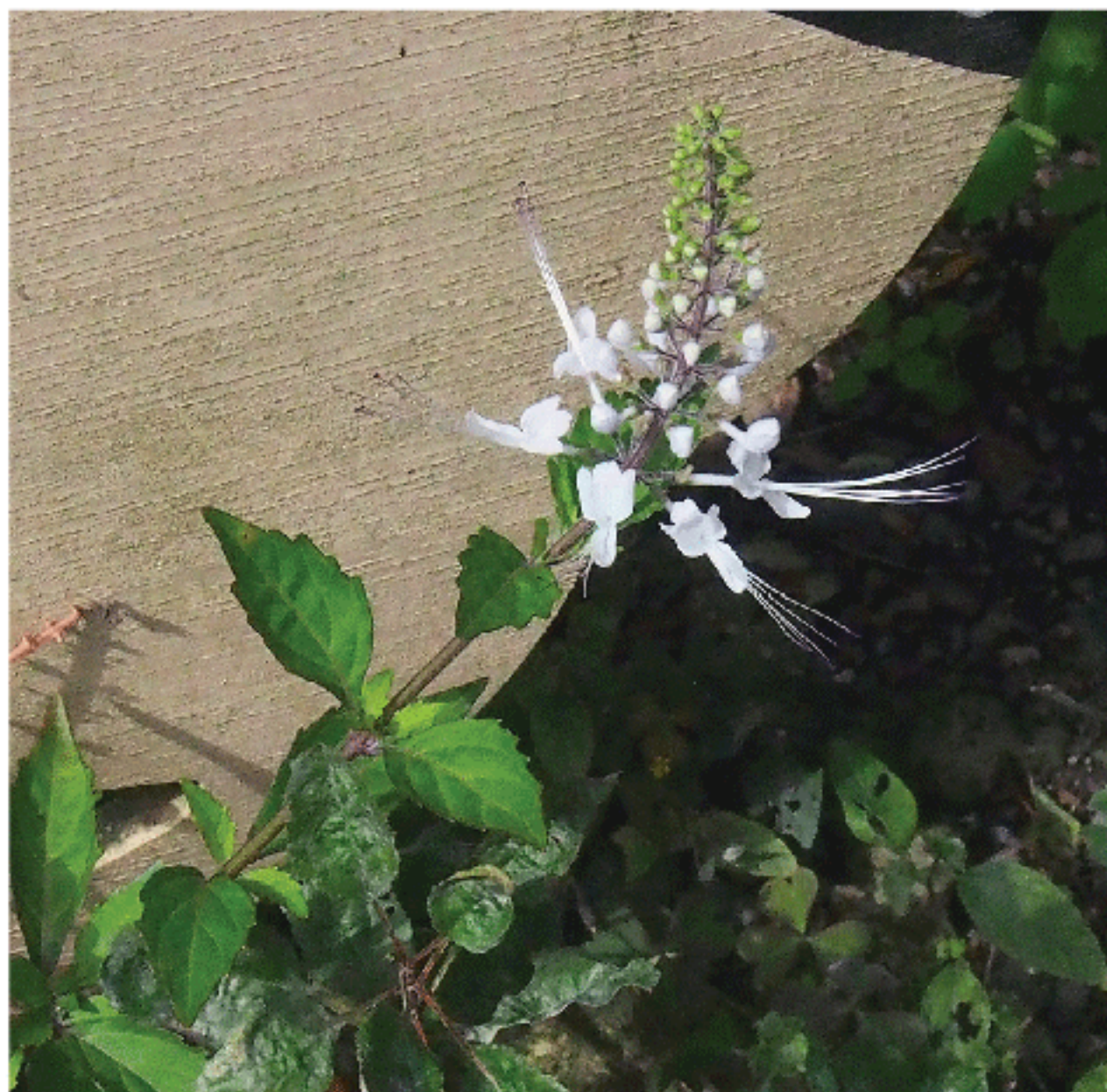
ネギ 地上部は冬を越し、夏に枯れる。鱗茎は膨らまない【18】 2011.5.26長野

シベリア・アルタイ地方が原産とされる多年草。広く野菜として
畑で栽培される。葉は太い管状、先は尖る、中に粘液を含む。管
状の花茎を出し、**ねぎ坊主**とよばれる球状の散形花序をつける。
花は小さい、白緑色、鐘形、花被片6個。品種が多い。[5][18][58]

■**万能ネギ**と呼ばれるのは、福岡産の**九条ネギ**。【58】

[illegible]

【花期 4～11月】



ネコノヒゲ

2016.10.4須坂



花 花長50～60mm【84】

2016.10.4須坂

ネコノヒゲ 猫の髭 〈シソ科ネコノヒゲ属〉

東南アジア原産の多年草。茎は赤紫色、直立、よく分枝。高さ40～100cm。葉は対生、卵形～楕円形、長さ5～8cm、ふちに鋸歯。茎の先に総状花序をつける。花は白色または淡いピンク色、雄しべの先端は赤紫色、花冠から突き出る。【58】【83】【84】

■名は、雄しべと雌しべがやや上向きにピンと反り返って長くのび、猫の髭を連想させるところから。【84】

■クミスクチンと呼ばれる生薬になり、利尿剤や血圧降下剤に利用される。【58】

■強健で栽培容易だが、寒さに弱いので通常は一年草扱い。【84】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネコノヒゲ								○				

【花期 3～5月】



ネコノメソウ 苞葉は葉と同形で黄緑色を帯びる【42】

2005.5.20白馬



花 雄しべは4本、黄色の葯をもち、萼片と対生する【32】

2005.5.27鬼無里



果実 果実は熟すと2つに裂けて、種子を散らす【10】

2002.5.27真田

ネコノメソウ 猫ノ目草 〈ユキノシタ科ネコノメソウ属〉

山地の湿地に生える多年草。茎は横にのび、節から根を出す、先端は立ち上がり高さ5～20cm。葉は対生、卵円形か広卵形、ふちに3～7個の鈍鋸歯。茎頂に淡黄色で径約2mmの小花が多数集まって咲く、萼片4個、花弁は無い、雄しべ4個、萼片と対生。【3】【18】【32】【42】



- 名は、深裂したさく果の縫線が、瞳孔を細めた猫の昼間の目に似ているので。【18】
- この属のもので、葉が対生、全体無毛、雄しべ4個なら、まずネコノメソウと決めてよい。【32】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネコノメソウ		●	●●	●●●	●●●●							

【花期 3~4月】落葉低木



ネコヤナギ 春、真っ先に開花するヤナギの一つ【4】

2004.4.1長野



雌花序 雌花 苞は広披針形で上部は黒色、中部は帯紅色【4】 2006.4.26高山

ネコヤナギ 猫柳 別名カワヤナギ〈ヤナギ科ヤナギ属〉

山野の水辺に普通。下部からよく分枝し、高さ0.5～3mになる。
葉は互生、長楕円形、長さ7～13cm、先は尖る、基部は円形、ふ
ちに細かい鋸歯、革質、表面は深い緑色、裏面は白毛密生。葉が
出る前に長楕円形の尾状花序をつける。雌雄異株。雄花の葯は紅
色、黄色の花粉を出した後、黒くなる。雌花の子房は白毛密生、
柱頭2裂。種子は綿毛をもち、風で運ばれる。[4][18][37][49]

■名は、花序を猫の尾に見立てた。【49】 ■別名は、川辺に生えるから。【18】

[illegible]

【花期 5～7月】 落葉低木



ネジキ

2000.7.15上松



葉

2001.7.3上松



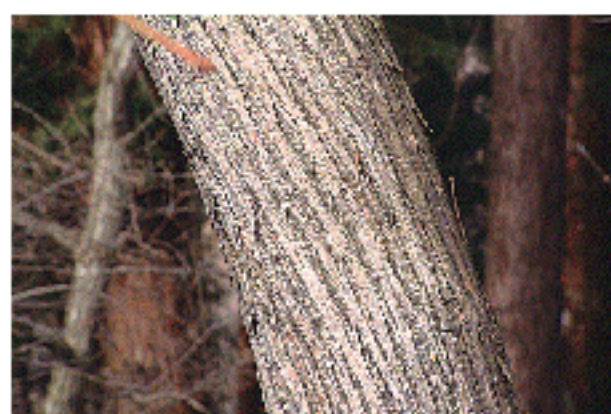
冬芽・1年枝

2003.11.19麻績



果実

2003.11.19麻績



幹

2002.3.14長野

ネジキ 振木 別名カシオシミ 〈ツツジ科ネジキ属〉

日当りのよい山地に生え、高さ4～9m。幹は振れる。新枝は葉とともに赤いのでヌリシバ(塗柴)ともいう。葉は互生、広卵形～卵状楕円形、長さ3～10cm、先は尖る。前年枝の葉腋から総状花序を出し、白い花を吊り下げる、萼5裂、花冠は壺形、長さ8～10mm。果実はさく果、やや球形、上を向く。[4][18][37]

■名は、普通幹が振れているから。[18]

■冬芽は卵形で芽鱗は2枚が向き合う。1年枝は黄緑～紅紫色でつやがある。[9]

■この木炭で漆器をみがく。[5]

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネジキ				●●								

A tall, slender plant with a long, thin stem and a dense, elongated cluster of small, light pink flowers at the top. The background is a blurred green field.

1996.9.3戸臨



2002.7.18善光寺

平地の原野や丘の上などに普通の多年草。茎は直立、高さ10～40cm。根生葉は広線形、長さ5～30cm。螺旋状にねじれた穂状花序に淡紅色の花、長さ4～5mm、唇弁は色が薄く、先端が外に反り返り、ふちに細かい皺がある。[2][3][18][23][32][42]

■種子が粉のように小さく、風で遠くまで運ばれる。【1】■こぼれ種子でよく生え、都心でも自生できるラン。【25】■花はまれに白か緑(＝アオモジズリ)のこともある。【2】【32】■花穂は、左巻きと右巻きがある。【25】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネジバナ					●	●	●	●				

2014.8.28長野

ユーラシア原産の帰化植物。ネズミギとホソムギの雑種。高さ40～70cm。葉は長さ80～100cm。小穂に芒のあるものやないものがある。[72]

■ネズミギの小穂の護穎には長い芒がある。ホソムギは小穂に芒がない。[32]
●ホソムギだと思って撮ったが、帰って図鑑を見ると開花時期が大きく違った。写真
を拡大したら小さな芒があったりなかったりしたのでネズミホソムギとした。

[illegible]

【花期 6～8月】



ネズミムギ

2017.7.8松本

ネズミムギ 鼠麦 〈イネ科ドクムギ属〉

ユーラシア大陸^{たいりく げんさん}原産の一～二年草^{いち にねん そう}。牧草^{ぼく そう}として栽培^{さいばい}、各地^{かくち}に帰化^{きか}している。高さ^{たか}30～100cm。葉^はは線形^{せんけい}、長さ^{なが}6～25cm、幅^{はば}5～10mm、葉鞘^{ようしょう}の口^{くち}に葉耳^{ようじ}が目立つ^{めだ}。穂状花序^{すいじょうかじょ}は長さ^{なが}20～30cm。小穂^{しょうか}は長さ^{なが}2～2.5cm、10～20小花^{しょうか}からなり、花軸^{かじく}に対し一平面上^{たい いち へいめんじょう}に2列^{れつ}に並ぶ^{なら}。小花^{しょうか}の護穎^{ごえい}には長い芒^{なが のぎ}がある。【32】【42】【58】【157】

■別名イタリアンライグラス。【32】

■牧草などに使うため、ホソムギやウシノケグサ属と掛け合わせて品種改良が行われているので、種内変異が大きく、種間の境界が不明瞭。【157】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネズミムギ					●							

【花期 6月】 常緑小高木



ネズミモチ 果実は核果、長さ7～10mm、楕円形【18】【37】

2001.11.15長野



花 花序 雄しべと花柱は花冠から突き出る【4】

2002.6.22長野



葉

2001.11.15長野



葉裏

2003.6.16長野

ネズミモチ 鼠麴 別名タマツバキ 〈モクセイ科イボタノキ属〉

暖地の山地に生え、生け垣などに植栽される。幹は直立、高さ2～8m。葉は対生、卵形～広卵状楕円形～楕円形、長さ4～10cm、ふちは全縁、厚い革質、光沢がある。枝先に長さ5～15cmの円錐花序を出し、白い花を多数つける、花冠は筒状漏斗形、上部は4深裂、裂片は反り返る、雄しべ2個、雌しべ1個。【4】【18】【37】【58】

■名は、果実がネズミのフン、木がモチノキに似るから。【18】

■潮風や煤煙に強いので、防風林や街路樹に使われる。【48】

■果実は乾燥させて強壮剤にする。【48】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネズミモチ				○	○							

【花期 4～8月】



ネバリノギラン 2006.7.26八方尾根



花 橙色は药らしい 2003.7.5志賀高原



実 さく果【18】 2003.9.22八方尾根

ネバリノギラン 粘り芒蘭 〈ユリ科ソクシンラン属〉

高地の草原に生える多年草。地下茎は短く横に這う。根生葉はロゼット状、披針形または倒披針形、長さ10～25cm、幅1～2cm、先端は尖る。根生葉の間から高さ20～40cmの花茎を直立し、小形の葉を互生、上部に多数の花を穂状につける。花は壺形、黄緑色、長さ6～8mm、花被片6個、雄しべ6個。【3】【18】【32】【42】【58】

■名は、ノギランに似て、穂が粘るから。【18】

■ネバリノギランの花は花被が平らに開くことがなく、花序の軸はべたべた粘る。【32】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネバリノギラン				●	●●	●●	●					

【花期 初夏～秋】



ネペタ・シックスヒルズジャイアント

2015.6.13小諸

ネペタ・シックスヒルズジャイアント —— 〈シソ科〉

おおがた こうせい
大型の高性キャットミント。たいかんせい たねんそう耐寒性多年草。たか高さ60～100cm。しろ白い毛が目立つ。【77】【83】【86】

■別名ジャイアントキャットミント。【86】

■丈夫で生育も速い。【86】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
シックスヒルズジャイアント				●	●							

【花期——月】常綠蔓性



花穗

2017.3.10小布施



捕虫藥

2017.3.10小布施



ウツボカスラ 雄花

2017.3.10フローラルガーデンおぶせ

ウツボカズラ 藨葛 〈ウツボカズラ科ウツボカズラ属〉

東南アジアを中心として120種ほどが分布する多年草。代表的食虫植物。他の植物に絡みついてよじ登る。茎は長さ1~2m。葉は互生、楕円形、長さ10~15cm、中央脈が長くのびて他物に絡み、先端は捕虫囊、底に消化液が溜まる。雌雄異株。総状花序をつける。花は径8mm位。[18][58][77][78]

■鞆は矢を入れて腰につける武具。袋状の葉をなぞった名。【18】

■学名Nepenthes(ネベンテス)。【78】

[illegible]

A photograph showing a dense, overgrown field or meadow. The vegetation is thick and tangled, with many green leaves and some brown, dried-out plants. The ground is covered in a mix of green grass and brown, dry patches. In the background, there are more trees and a hint of a path or clearing. The overall impression is one of a wild, unmanaged natural space.

2004.6.5ピラタス藝科



1999.5.20鬼無里



程 上部で分枝【2】 1999.11.3鬼無里



戸隠・原山竹細工店

山地に群生し、高さ0.1～4m。稈基部が湾曲。葉は長橢円状披針形、長さ18cm～28cm、先はやや長く尖る、革質、無毛、表面は光沢。花序は稈の上部からのび、稈とほぼ同じ高さになる、小穂は紫色を帯びる、長さ2.5～3.5cm、小花6～9個。[4][5][7]

- 名は、根が曲がっているから。竹の名があるがササ類。【2】
- 筍(たけのこ)は食用とし、茎は竹細工の材料とする。【2】
- 長野県内ではチマキザサ(クマイザサ)より分布地がやや高い。茎の上部で枝を出し、葉はチマキザサより狭い。【2】
- 【37】はクマザサ属。

[illegible]

【花期 6~8月】落葉高木



ネムノキ 10~20花の頭状花序【4】【48】 2008.7.20佐久・国道142号線街路樹



花 花びらは小さく、フサフサとのびた雄しべが目立つ【49】 2002.7.26長野



葉 有柄、大形【4】 2001.7.14中条 実 熟すと割れて種子を落す【49】

ネムノキ 合歡木 〈マメ科ネムノキ属〉

山野、川岸などに生え、高さ5～10m。樹皮は灰褐色、平滑、細かい皮目がある。葉は互生、2回偶数羽状複葉、長さ20～30cm、羽葉5～17対、小葉15～40対、全縁。枝先に花を頭状につけ、夕方開花、芳香、萼は筒状、花弁5個、下部で合着、雄しべ多数、花糸は淡紅色、長さ3～4cm。果実は豆果、平たい。[4][5][18][49]

■夜になると葉が垂れ下がり、小葉が閉じる就眠運動をするのが特徴で、名は「眠る木」を意味する。【49】

■英名silk-tree。【18】

	花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネムノキ						●●●●							

【花期 3～7月】



宿根 ネメシア・アレンジホワイト

2015.4.30 国営アルプスあづみの公園



宿根 ネメシア・アレンジラベンダー

2015.4.30 国営アルプスあづみの公園

ネメシア —— 別名 **ウンランモドキ** 〈ゴマノハグサ科ネメシア属〉

みなみ げんさん しゅう ぶんぶ いちねんそう およ しゅくこんそう たか
 南アフリカ原産。およそ60種が分布。一年草及び宿根草。高さ15
 こうおん たしつ ふうう よわ れいりょう きこう この わいせい
 ～30cm。高温多湿と風雨に弱く、冷涼な気候を好む。矮性でよく分枝。品種改良が進んで花の色も多彩。【58】【78】

花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネメシア			○	○								

【花期 3~5月】



ネモフィラ・メンジーシー

2016.4.15須坂



ネモフィラ・マクラータ



ネモフィラ・ベニーブラック

ネモフィラ — 〈ムラサキ科ネモフィラ属〉

きた 北アメリカに10数種が分布する一年草。よく分枝し、地面を覆うように広がる。高さ15～25cm。花は径20～30mm、花色は青空のようなブルー、白色、黒に近い濃紫色など。[77][84][114]

- 学名Nemophilaの名は、ギリシア語のネモス(森)とフィレオ(愛する)の2語からなり、森林の周辺に自生することに因む。【77】
- 最もポピュラーなのはネモフィラ・メンジーシーで、園芸では本種をさしてネモフィラと呼ぶくらい代表的な種。【77】
- ネモフィラ・マクラータはファイブスポットとも呼ばれ、花びらに紫の斑点が入る。【83】

[illegible]

A cluster of white, bell-shaped flowers with pinkish-red centers, likely a species of Asparagus, growing in a garden setting. The flowers are arranged in a dense, upright cluster. The background shows green foliage and a wooden fence.

2016.10.23塩尻



2016.10.23塩尻

南アフリカを中心^{みなみ}に知られる野生種^{ちゆうしん}凡そ30種^しを交配^{やせいし}させた園芸品^{およ}種群^{しゅ}。多年草^{ぐん}、高さ30～60cm^{たねんそう}。葉は根生^{たか}、舌状～糸状^は、鈍頭^{こんせい}、長さ15～30cm^{ぜつじょう}、やや溝^{いとじょう}がある。花茎^{なみじょう}の先に散形花序^おをつける。花は6～20個^{はな}、花被片6個^こ、やや波状^{かひへん}をなす。雄しべ6個^こ、花色は^{はないろ}紅色、ピンク色、白色、オレンジ色など。[18][25][58][77]

■陽にあたるとキラキラ輝くことから、別名**ダイヤモンドリリー**。【58】

	花撮影月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
ネリネ													